

単純リサイクル時代からケミカルリサイクル時代へ 発泡スチロールリサイクル

発泡スチロールは低コスト、短時間、低環境負荷で処理しましょう。
 発泡スチロール処理の最大の課題は、保管、運送にかかるコストでした。
 発泡スチロールは、ほとんどが空気です。それを処理するのは空気を保管したり運んだりしているよ
 うなもの、そこでこの装置の登場です。発泡スチロールを溶かし、容積を1/50~1/100に減
 らすことにより、輸送・保管の問題を一気に解決します。
 さらに溶かした発泡スチロールは専用装置で溶剤と樹脂とに分離しリサイクルいたします。
 これによりトータルで発泡スチロールのリサイクルが可能です。

発泡スチロール処理の
 決定版!!



弊社開発の「発泡スチロール減容機」

発泡スチロール（ポリスチレン樹脂）をわずかな労力
 と時間で効率よく溶かします。

再利用可能な特殊溶剤

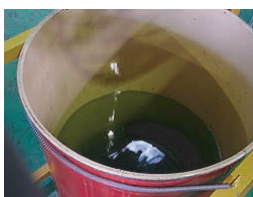
安全性が高く、再利用可能で環境にも優しい発泡スチ
 ロール減容用溶剤です。

販売価格につきましては、弊社へお問い合わせください。
 また、リースも承ります。

容積を1/50~1/100へ



発泡スチロールをこのドラ
 ム缶の中に入れます。



このドラム缶の中には特
 殊溶剤が入っています。



ここに発泡スチロールを入
 れていきます。



SD溶剤に発泡スチロールが
 浮いています。そのまま放っ
 ておいても溶けていきますが
 ...



時間ももたないで、
 レバーを下げて発泡スチロー
 ルをSD溶剤に洗めます。



洗めます・・・



・・・洗めます
 すると、発泡スチロールが溶
 けて、中の空気が出てきて泡
 がブクブク



終わるとこんな感じになり
 ます。まだ泡がブクブクいっ
 ています。最初あんなにあ
 った発泡スチロールの影も形
 もありません。

溶けた発泡スチロールは回収し、分離装置で樹脂と溶
 剤に分離します。
 分離された溶剤は、そのまま溶剤として、また樹脂は
 プラスチックの原料としてリサイクルされます。

お問い合わせはこちらへ

株式会社日進

〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町字小那覇1353-1
 電話：098-946-7685(代) FAX：098-946-9419
 E-mail：info@sus-nissin.com